

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		技能者顕彰・育成				所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	21	計画事業名	技能者顕彰・育成			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (2) 地域経済の活性化							
		[施 策] ② 伝統産業の振興[8]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区優秀技能者顕彰実施要項、台東区優秀技能者審査会設置要綱、台東区優秀技能者顕彰実施細目					
	事業対象	区内中小企業の生産・加工業に従事し、技能が特に優れ、他の模範と認められる者							
	事業目的	台東区の優秀な技能者の功績をたたえ、技能者と台東区のものづくりを広く周知するとともに、後継者育成の基盤確立および、地場産業・伝統産業の振興を図る。							
	事業内容	(1) 台東区優秀技能者顕彰 隔年1回 10人前後顕彰 2月顕彰式開催 (2) 台東区優秀技能者作品展 年1回(7月若しくは2月) 江戸下町伝統工芸館若しくは区役所1階ロビー (3) 東京都優秀技能者推薦 年1回							
委託の有無	一部委託	委託内容	優秀技能者作品展設営委託						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	顕彰者数 (人)		-	-	8	-		
		作品展開催回数 (回)		1	1	1	1		
	成果指標	作品展来場者数 (人)		4,500	3,927	1,343	4,420		
		作品展アンケート「よかった」回答 (%)		85.0	80.8	83.0	80.3		
	決算額 (単位：千円)				645	549	528		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			3,150	2,916	852		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			623	526	499		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			23	23	30		
		総経費			3,796	3,465	1,381		
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
	一般財源 (区負担額)			3,796	3,465	1,381			
前年度から改善した事項	江戸下町伝統工芸館で作品展を開催した。実演は土日開催とすることで、前回実施時(2年前)よりも多くの来場に繋がった。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	顕彰者数は低迷しているが、区内でもものづくりをしている技能者はまだ多いと考えられる。区が優秀な技能者を顕彰していくことは、これらの技能者の社会的評価を高めていく意義がある。ものづくりのまち台東区を発信していく柱の一つとして、必要性は高い。						
	効率性	3	顕彰を隔年実施事業とすることで、ある程度の顕彰者数を確保したうえで、顕彰式や、作品展を効率的に実施することができる。						
	手段の適切性	3	公的機関が表彰することに意義のある事業である。情報発信については、技能者紹介のリーフレットに英語表記を入れるなど、外国人に向けた情報発信の強化を図っている。						
	目的達成度	3	台東区のものづくりに興味を持つ人々に対する情報提供や、作品展をみた方には、おおむね評判である。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
優秀な技能を持った職人を区が顕彰することで、信頼性の確保と、台東区のものづくりのPR向上に役立っているものと考えられる。顕彰を受けた方の後継者など、優れた技術を持つ職人は、今後も見込むことできることから、維持とする。						維持			